



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1664号

会 長	横澤 創	会長エレクト	岸 幸博	事 務 所	大和市大和南2丁目1番1号
副 会 長	松崎正実	幹 事	入江公敏		大和中央ビル 301
会報委員会	小柳智裕	阿萬正巳	後藤定毅		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	古郡 清	石川達男			E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

Peace Through Service

「奉仕を通じて平和を」

RI会長 田中作次

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

週一度 みんなに会える 楽しみ

【本日のプログラム】 3月21日 会員卓話「地区だより」 舘盛 道明会員、石川 健次会員

【次回予告】 3月28日 卓話「奉仕プロジェクトに関して」 奉仕プロジェクト委員会

【第1659例会】平成25年3月14日(木) 【司会SAA】 飯田 豊太 君 【斉唱】「それこそロータリー」

【ソングリーダー】 長谷川 清 君 【ゲスト】 R第2590地区パストガバナー 川野 正久 様、渡辺 武 様

【ピジター】 見上 周太 様(綾瀬RC)

会長の時間 横澤 創 会長

東日本大震災が勃発して、丸2年を迎えました。あまりにも甚大な災害でしたから、いまだ多くの被災者が厳しい生活を余儀なくされております。福島原発の周辺地域はゴースタウンと化し、町の将来設計さえまならぬ状況です。2年も経ちますと、私たちの記憶はどんどん風化してしましますが、復興は緒に就いたばかりです。私たちロータリークラブも息の長い支援を行う必要があると思います。

さて、東京RC史から関東大震災とロータリーの関わりについて抜粋します。今から90年前、1923年9月1日に東京、神奈川を中心とする未曾有の震災が起こりました。190万人が被災し、10万5千人の死者、行方不明者を数えました。大震災後、RIを初めアメリカのRC、世界各地のRCから多額の義捐金が東京クラブに送金されました。

1920年に設立した東京RCは、その目的が社交であり、例会の開催もおぼつかないようなクラブだったそうです。しかし、世界各地のロータリーからのいち早い支援に驚き、世界社会奉仕の素晴らしさに目覚めた東京クラブは、震災を契機に、月一回程度の例会が週一度となり、社交クラブ的雰囲気か

ら、「超私の奉仕」の実現の場になっていったと書かれています。

多額の義捐金の用途についても慎重に検討されたようです。食料や衣料という生活用品の提供ではなく、「人を対象」として心に響くような支援を考えようと。それは、孤児院の建設、焼失小学校(東京118校、横浜70校)への物品の寄贈、殉職警察官遺族への援助、産科病院の再建等、子供たちを対象としたものでした。当然ながら、多くのロータリアンも被災しましたが、自分たちの事は何とかなる、いや、何とかするから、世界から頂戴した義捐金は、将来のある子供たちに全額振り向けようではないかと。

大和中クラブは、その系譜を四代さかのぼると東京クラブに辿りつきます。

大和中～大和～藤沢～横浜～東京クラブが我がクラブの系譜です。我がクラブは、関東大震災の義捐金を、これから育つ世代のために投資した偉大なる祖先の血をひくロータリークラブであります。この、誇り高さ大正のロータリアンの意思を大切に語り継いでいくことも我われの使命ではないでしょうか。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 9名(敬称略)
42名	32名	78.05%	82.50%	6名	藤田(方)、古郡、引田、北島、小柳、中西、竹内、富澤、梅野

本日は、第2590地区2010～2011年度パストガバナー川崎北RC所属 川野正久様をお迎えしての例会です。我がクラブの後藤会員と同期のガバナーであられましたが、川野さまは、我が地区が離脱してしまったロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の委員として、「ロータリー希望の風奨学金」の運営に深く関わっておられます。「ロータリーの点と線」の演題でお話を戴きますが、あの震災から二年を過ぎた関係もありますし、希望の風奨学金についても、少しでも理解を深める事が出来ればと思っています。本日は宜しくお願い致します。

幹事報告 入江 公敏 幹事

- ①本日例会終了後、理事役員会を行ないます。
 - ②新会員のポケット名簿用写真等を配布しました。
- 【会長幹事会】**
- ①リスボン国際大会参加への最終のお願い。
 - ②残り4か月会員増強のお願い。サクジ大作戦による紹介3名目標。
 - ③PETS3/13藤沢グランドホテルにて開催。
 - ④地区協4/21日次年度役員予定者は出席義務。
 - ⑤GSE3/16～4/15まで3/18地区歓迎会。
 - ⑥R財団・米山早期納入のお願い。R財団円安3月RLレート92円早めに。

委員会報告



奉仕プロジェクト委員会 山崎賢二 委員長
 日時: 3月5日(火)
 09:00～09:45
 場所: 大和市役所

市長応接室

訪問者: 横澤会長・山崎・高橋(政)・北島
 目的: 当クラブ事業の一環として市より救急車1台を寄贈して頂き、フィリピン・ボホール島のアンダ地区へ再寄贈するための準備状況の報告、および御礼のために訪問。また、実際に救急車を頂くのは3月13日に予定されていましたが、当日の贈呈式は消防本部の勤務時間中でもあり無理と判断、市長訪問の際に目録を頂いて式に代えました。

お祝いの方々

親睦活動委員会

長谷川 清 委員

会員誕生日	伊藤 英夫 君	3月18日
	古郡 清 君	3月19日
結婚記念日	中島 康次郎 君	3月17日
	中西 功 君	3月19日
入会記念日	橋本 日吉 君	3月15日

皆出席のお祝い

伊藤 英夫 副委員長

皆出席30年

神作 彰 君

卓 話

卓話者ご紹介

後藤 定毅 会員

川野パストガバナーとの出会いは、私がみなさんから推挙されてガバナーノミニーになった時、我がクラブの原嶋さんから自分の先輩が後藤さんと同期のガバナーになりますよと言われてご縁を得て以来、同じ神奈川県同士として親しくお付き合いさせて頂いています。

2590地区横浜川崎は、古い人しか知らなくなりましたが、昔は神奈川県が一つの259地区と言って、私たちの本家地区です。

そんな関係でガバナーの会合ではいつも川野さんが先ですし、お話が上手ですから、その後をやる人間としては大変苦労したことを思い出します。

ご性格は鷹揚で穏やかな方ですが、細心の心配りをされる方でもあります。1944年のお生まれで、ご家庭は奥様と一男一女で、ご本人は今もラクビーをされ、小さいお子様の指導にもあたられています。ご子息はラクビーで有名な関東学院大学に在籍の現役のラガーマンです。

「ロータリーの点と線」

RI第2590地区パストガバナー

川野 正久 様

皆様、こんにちは。私は隣の第2590地区、川崎北RCの川野正久と申します。後藤PGとは、同期のガバナーを務めさせて頂き、同期と言うよりは、温厚な人柄と人情味にあふれ、英知に富んだ私にとっては、兄的な方でございます。



さて、本日のテーマですが、ロータリーを理解する

のは、至難の業です。むしろ、お聞きになった事を1つの点とし、その点を多くし、例会の出席、他の会合に参加したり、奉仕の活動をすることにより、点が結ばれて線になるものと思います。「点と線」は推理小説の題名にもありました。作者は松本清張です。

最近、言われていることに、①会員数の減少②奉仕活動のマンネリ化③「ロータリーの原点」の忘却、が唱えられています。ロータリーの綱領にありまじく、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹、育成することであり、そして、第1に奉仕の機会として知り合いを広める事が重要です。

チャールズ・ロバート・ダーウィンが唱えています。「強いものが生き残るわけではない。また賢く知恵のあるものが生き続けるとは限らない。環境の変化に順応したものは、生きていける。」今のロータリーに当てはまる言葉ではないでしょうか？

危機を回避し、魅力あるロータリーを望むには

- ①思いやりある友人の集まりであること
- ②ロータリーの綱領と四つのテスト、職業倫理の重要性の認識
- ③異業種交流が基本と考えます。職業分類の未充填を充填しよう
- ④どんなプログラムもロータリーの原点を考える必要があります。ロータリーの原点⇒親睦と奉仕、例会出席、異業種の交流

私達にとって、会員の退会は大変寂しいものだと思います。この中でも、会員間の一枚岩が必要です。そこで、意見の相違があった場合、次のように考えます。

- ①二重丸になります。
- ②若干、意見が違う場合、星になります。意見が違って、まとめようとする努力があれば、素晴らしい意見となるでしょう。

親睦と奉仕のバランスをよく考えましょう。

ロータリーの変遷について述べます。ロータリーは1905年2月23日に4人によって創立されました。(シルベスター・シール(石灰商、初代会長)、ポール・ハリス(弁護士)、ハイラム・ショーリー(仕立屋)、ガスターバス・ローア(鉱山技師))当時のシカゴは、すさまじい自由競争の中で生きているビジネスマンにあっては、毎日過酷な日が続く、孤独感と疎外感に加えて、いつこの過酷な自由競争の敗者にな

るかもしれないという恐怖感が常に付きまとっていました。そんな街の中では親友ができる道理はありません。もしもこの街の中で心から何でも相談できる、また語り合える友人が居たらどんなに素晴らしいことだろう。そういう発想からロータリーは生まれたのです。このような中、シカゴロータリークラブは、一業種一人・親睦が図られることを目的として誕生しました。

やがて、組織として、クラブに定款を創ることになり、①会員の事業上の利益の促進、②会員同士の親睦が唱えられました。相互扶助・親睦です。会員相互の利益のみを図る活動に疑問を持つドナルド・カーターをはじめとする会員が出て、やがて定款第3条に「シカゴの利益の推進」を加えた社会奉仕概念を導入し、公衆便所の設置(社会奉仕の実践)に発展しました。

決議23-34は分かりづらいついという事で、お話しいたします。

1914年、オハイオ州トレードのロータリアンが例会場に向かう途中、車椅子の少年とすれ違った時に「学校へ行かないのか」と尋ねました。少年は「行きたいけれど車椅子の少年を入れてくる学校はない」と答えました。少年の家庭は貧困なため、プライベートな学校には入れず、公立学校では身体障害者用の設備がありません。「体に障害があつて学校に行けない子供たちが教育を受けられないのは、子供にとっても、また成長してからの社会への貢献を考えると大きなマイナスである。ロータリーはこの悲しい事実を見過ごしていいのか、これと積極的に関わっていく。」と提案しました。クラブで、この話をすると、皆も感動し、協力し、クラブ名で養護学校を建設し、無料で教育を受けられるようになりました。このロータリアンこそ1914～15年度のRI会長、マルホランドでした。

決議23-34

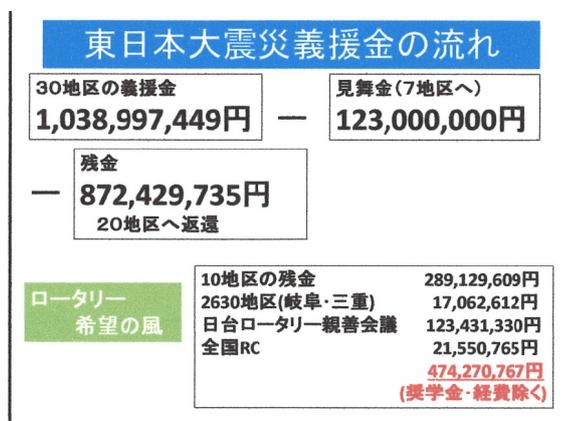
- 1) ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは**利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。**この哲学は「超我の奉仕」の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。
社会奉仕に関する1923年の声明の第1項を奉仕哲学の定義として使用する件
2010年 規定審議会にて 釧路北RCの提案 可決

ロータリー希望の風についてお話しします。1923年関東大震災では、東京RCに世界各国から、義捐金\$89,000(約3.3億円)が届きました。主な用途は、①孤児院の建設 ②焼失小学校188校へ黒板、地図、そろばん寄贈 ③産科医院の開設 ④殉職警察官遺族に寄贈でした。

ロータリーは、尚、阪神淡路大震災・新潟中越地震においても、主に教育的支援でした。

この様な経緯から、プログラムの目的が考えられました。

- ①公平さ⇒被災者への支援の公平さ
- ②建設的⇒人づくり
- ③心温まるもの⇒遺児へのプログラム



2012-13年度 上半期収支決算書 (2012.7.1~12.31)	
収入の部	
繰越金(前年度繰越金)	452,980,931円
支援金	31,212,760円
雑収入(受取利息他)	35,675円
収入合計	484,229,366円
支出の部	
奨学金(12月96名)	27,950,000円
経費	
通信費(インターネット代、電話代、切手)	100,354円
消耗品費(事務用品、便箋・封筒代)	36,975円
雑費(弔電)	2,100円
支出合計	28,089,429円
残高(繰越金)	456,139,937円

ロータリー希望の風奨学金は、国内外ロータリークラブ会員と地区の有志によって立ち上げられました。東日本大震災により被災遺児となった大学生(短大生を含む)または専門学校生に対して月額5万円の支援を行っております。多くの遺児の方々に一人でも多く、少しでも長く、学業を継続できるような教育支援をしていきたいというのが願いですので、引き続きご支援がいただければと思います。

卓話の内容は下記よりダウンロードできます。
<http://sdrv.ms/11dFBHj>

スマイルボックス 岸 幸博 委員長

本日 ¥28,000 累計 ¥646,670

川野 正久 様(川崎北RC)

大和中RCの皆様、本日は貴重な時間を頂きます。宜しくお願ひ申し上げます。

見上 周太 様(綾瀬RC)

本日はお世話さまになります。

横澤 創 会長・入江 公敏 幹事

R第2590地区川野正久パストガバナー、ようこそいらっやいました。「ロータリーの点と線」、そして希望の風奨学金についても、少しでも理解を深める事が出来ればと思っています。本日は宜しくお願ひ致します。

後藤 定毅 君

川野正久パストガバナー、お忙しい中をようこそお出で下さいました。楽しくためになるお話を期待しております。

藤塚 勝明 君

川野2590地区PG、ご多忙な中を、当クラブの卓話にご訪問頂き、誠にありがとうございます。

館盛 道明 君

川野パストガバナー、御無沙汰しております。本日はご苦労様です。

石川 健次 君

①川野パストガバナー、本日は卓話ありがとうございます。韓国ではお世話になりました。

②本日は、社労士の渡辺さんをロータリーの見学にお連れしました。宜しくお願ひします。

原嶋 賢一郎 君

いつもお世話になってます。川野先輩、本日の卓話楽しみです。

神作 彰 君

皆出席のお祝いありがとうございます。皆さんの助けで30年、早いものです。

伊藤 英夫 君

誕生日のお祝い、ありがとうございます。後期、やな言葉ですね。頑張ります。

長谷川 清 君

この度、南林間で旅行業を開業することとなりまして、次男を常駐させております。何か御用命がありましたら、宜しくお願ひ申し上げます。

中島 康次郎 君

結婚記念お祝いありがとうございます。先週までは覚えていましたが!!!

橋本 日吉 君

入会記念日を祝って頂きありがとうございます。3月15日で早や12年目となりました。早いものであつと言う間に一昔です。今後ともご指導宜しくお願ひします。

阿萬 正巳 君

何とか確定申告にもメドがつき、久しぶりにロータリー出席することが出来ました。申告書を作成しながら、24年の不景気を想い、アベノミクスに、改めて期待したところです。